

千代田区基本構想懇談会 第2回部会（教育と文化部会）

議事要旨

【開催概要】

- 1 開催日
令和4年9月2日（金）18時～20時00分
- 2 会場
千代田区役所4階 会議室A・B
- 3 出席状況
学識経験者1名（欠席者無し）
区民 6名（欠席者無し）
- 4 千代田区
古田政策経営部長
事務局： 夏目企画課長、沖田企画担当係長、岩森主任、落合主事、小野寺主事

【次第】

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 報告
属性別アンケート等の結果（子ども・高齢者・女性・障害等のある方）
- 4 協議
めざすべき姿について
- 5 今後の予定
- 6 閉会

【配布資料】

- ・資料1 : 属性別アンケート等の結果報告・本日の協議事項
- ・資料2 : （仮称）第4次基本構想（たたき台）
- ・別紙1 : 子ども・高齢者・女性・障害等のある方意見報告書

【議事要旨】

1 開会

2 挨拶

3 報告

(1) 属性別アンケート等の結果

◎事務局

- ・資料1に基づき、説明。

○区民

- ・4属性をピックアップした理由は何か。

◎事務局

- ・行政サービスの対象分野別の分類が必要と考えた。

○区民

- ・属性に属さない人はどうするのか。

◎事務局

- ・属性に属さない人は、第1回全体会で全体アンケートの結果において、全体の傾向として報告した。

○区民

- ・ピックアップしたものと全体と比較してどうなのか。他の情報との比較ができない。

◎事務局

- ・子どもの場合、千代田区のイメージで「教育が充実したまち」、「快適で便利なまち」などが出ているが、「治安のよいまち」については全体に比べて低い。また、「教育の充実」については、子どもは高い水準だが、全体ではさほど高い水準ではない。10年先の望む千代田区の姿については「住環境に恵まれたまち」が全体に比べて高い水準になっている。高齢者や女性の場合、両設問の上位・下位の意見はともに概ね全体と一致している。障害のある方の場合、アンケートの種類が異なるため、割愛させていただく。

○区民

- ・「平等に活躍できるまち」について水準が低いように見える。施策に活かされればもっと水準も上がってくると思う。

4 協議

・めざすべき姿について

(1) 自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち

■多様なライフスタイルに応じて安心して子育てができています

○区民

- ・具体的なイメージがつかない。

○区民

- ・「多様なライフスタイル」と「子育て」が結びついていない。

○区民

- ・「ライフスタイル」、「子育て」、「安心」の言葉が結びつかない。

○区民

- ・子育て支援をはじめ、いろいろな行政サービスがあるが、収入により受けられるサービスの制限もあると考えると恩恵を受けている人はそこまで多くないと思われる。

○区民

- ・「ライフスタイル」ではなく「ライフステージ」、「安心」ではなく「充実」に変更して、「ライフステージに応じて充実した子育て」に変更すべきではないか。

○区民

- ・共働きやシングルの方もいるので、それを踏まえた表現が良いと思う。「ライフスタイル」は残し、「ライフスタイル・ライフステージ」に変更するのはどうか。

○学識経験者

- ・充実した子育てができ、個性を尊重しながら子どもと一緒に成長するという意味を含めて、「多様なライフスタイル、ライフステージに応じて充実した子育てができています」という修正を検討しても良いだろう。

■ すべての子どもたちの個性や意思が尊重され、すくすくと成長しています

○区民

- ・「意思」とは具体的に何を指すのかわからない。個性や意思は勝手に育つわけではないため、個性や意思を「育む・育てる」や「考える力を伸ばす」という表現に変えた方が良いと考える。

○学識経験者

- ・「平等」という言葉が大事なポイントになる。一人ひとりの子どもに合った個性や意思を尊重できる機会を与えられることが必要である。

■ 生涯にわたり学びやスポーツに親しむことで、充実した人生を送れるようになっています

○学識経験者

- ・教育機関が多い地域性を活かして住民の学び直しを促進することは千代田区ならではの取組みであり、「人とのつながり」にも関係する。

○区民

- ・千代田区は大使館も多くある環境で、外国語学校だけでなく気軽に語学を学べるサークルのようなものがあると良い。

○区民

- ・国際的な交流ができる場があるとよいと思う。

○学識経験者

- ・国際的な学びの場や文化的な施設といった地域性を活かした内容が盛り込まれると良いかもしれない。

○区民

- ・国際的な面も強いことや地域に大学が点在していることも特徴だと思う。大学との連携を構想に入れ込めれば千代田区らしさが出てくると思う。

○区民

- ・千代田区の公民館は施設、部屋の数少なく、コンスタントに予約を取りにくいそうなので、その点が充実すれば、他区のように、在住在勤に限らず交流が深まる。音楽、書道、美術やスポーツ等、長く活動が続けられるようになると良いと思う。

■文化芸術に触れ、受け継ぎ、学んでいくことで、心が豊かになっています

○区民

- ・区民自身が、区内に文化財があることを理解して大事にしていく姿勢を、行政が育んでもらえれば、文化財を保護する1つの要因になると思う。文化財を保護し、いかに伝えていくかということを基本構想の中に活かしてほしい。

○区民

- ・東京都とともに文化財を保護していく姿勢も大切だと思う。

○区民

- ・日比谷図書文化館には「風ぐるま」が巡行していない。歴史的な収蔵物がある場所には風ぐるま等で行けるようにしてほしい。

○区民

- ・文京区のコミュニティバス「B-ぐる」は千代田区内の日本大学病院にも停留するので、千代田区の風ぐるまも東京医科歯科大学病院、順天堂医院の辺りまでルートがのびると良いと思う。

○区民

- ・竹橋の東京国立近代美術館は、常設展示は素晴らしいが、企画展は渋い内容が多いので、区が協賛して上野や六本木のように魅力的な展覧会を開催してほしい。

○区民

- ・（神田祭の伝統継承に関して）時代とともに形を変えている（現在は神輿だが、本来は山車等）ため、そういった伝統の継承をしていく必要があるのではないか。歴史の検証を含め、行政がしっかりとしてほしい。

○区民

- ・中国では京都の祇園祭は知られているが神田祭は知られていない。

○学識経験者

- ・区の財産としてどのように継承していくか考える必要がある。

（２）集い、つながり、活気とにぎわいのあるまち

■人とのつながりが感じられ、支え合うことができます

○区民

- ・特に抽象的な表現な印象を受ける。人とのつながりが何を指すのかわかるように具体的に表現した方が良い。

(3) その他

■ 全体に関する意見

○学識経験者

- ・短いスパンで振り返りの場を設けるのは良いと思う。

○区民

- ・住民と行政とのつながりを示す構想にしてほしい。きれいな言葉ではなく実態に沿ったものを構想に盛り込む必要がある。

■ まちづくりに関する意見

○区民

- ・職住近接で保育園や幼稚園も近いことは、都市の集中化のおかげだが、まちが都市化して人口密度が高くなるとスラム化が同時に進む可能性があり、都市化は功罪両面がある。古い建物が更新されず放置されていたり、空き家が増えるとスラム化してしまうと考えている。基本構想に盛り込むかは別として、現在の千代田区はスラム化している場所はないが、都市化とスラム化を考えていく必要がある。

■ アンケートに関する意見

○区民

- ・子どものアンケート結果で望む千代田区の姿として「平等に活躍できるまち」という選択肢の割合が高く、他のアンケート結果と差があることから、その点を反映していく必要がある。

○区民

- ・教育や実際の社会の中でも平等に活躍できる場が提供されているという点を具体的に盛り込む必要があると考える。

○区民

- ・子どもがなぜ「平等ではない」と考えたのかを把握する必要がある。貧富の差と学歴の差が影響していると考えるが、千代田区のスローガンに貧富の差が全然出てこないことに違和感を覚える。

○区民

- ・「貧富」よりは「経済的基盤の強弱に関わらず」の表現にした方がよい。経済的弱者に寄り添う内容にする必要がある。

5 今後の予定

6 閉会